



2019年6月発行

私たち協力隊は、棚田の美観保持を主目的に毎月、第1, 3水曜と、第2, 4日曜の計4回活動中です。春になり、暖かくなってくると、雑草がいつせいに伸びてきます。すぐく沢山生えてきて、毎回草刈り機がフル回転となります。

野菜が順調に育ってきています。

草刈りの合間で、自分たちで好きな野菜を植えて収穫を楽しんでいます。昨年末に植えた実えんどう、そら豆は、いっきにツルを伸ばしだし、春に植えたジャガイモは、紫と白のきれいな花をつけています。



ジャガイモの生長は早い！
3/24に植え付け、約2ヶ月で
こんなにも大きくなりました。



アブラムシを食べてくれる
てんとう虫

アブラムシの天敵

そら豆はこの時期、アブラムシが大量に発生することが多く、今年も、びっくりするくらいに発生しました。駆除が大変です。てんとう虫がせっせとアブラムシを食べてくれていました。



他にも、トマト、ナス、ゴボウ、カボチャなど、夏野菜を沢山植えました。

さつまいもは、園児たちの秋の芋掘りに向けて準備万端です。



トマトは支柱で
しっかり支えます。



かぼちゃは、行灯仕立てで
風から根を守ります。



さつまいもの
準備もしっかりと



あしがき 《害虫駆除》

アブラムシの駆除はてんとう虫が頑張っていますが、それでも追い付かず、メンバーから教えていただいた、石鹼と水と食用油を混ぜた手作りの殺虫剤を使います。これ、とても良く効きます。

野菜と一緒にハーブを植えて虫を寄せ付けなくする方法などありますが、体に優しいものを使いたいですね。